

男女共同参画の視点を持った防災施策について

1. 計画における位置付け

平成 30 年度に第 3 次静岡市男女共同参画行動計画（計画期間：H27～R4）を見直し、男女共同参画の視点を持った防災施策を拡充として位置付けた。

第 3 次静岡市男女共同参画行動計画

基本目標 5 地域における男女共同参画の推進

└ (3) 男女共同参画の視点を持った防災対策の推進 拡充

2. 成果指標及びモニタリング指標

(1) 成果指標

自治会・町内会における女性役員の割合 12.4% (H27 10.6%)

(2) モニタリング指標

女性の役員がいる自主防災組織の割合 ※P.4 参考

3. 令和元年度の実績

(1) 女性会館指定管理事業

① Jo-Shizu 防災講座 私の声を地域に活かす

- ・概要 防災・減災をキーワードに、女性が地域活動へ積極的に参加できるきっかけをつくる。

・内 容

日時	内 容	講 師
①9/28 (土) 13:00～16:00	【公開講座】 被災地に学ぶ災害に強い 地域づくり～防災・災害 復興に女性の力を～	イコールネット仙台 宗片恵美子氏
②10/19 (土) 13:00～16:00	地域が豊かになる話し合 いのマナー	日本ファシリテーシ ョン協会 フェロー 鈴木まり子氏
③11/2 (土) 13:00～16:00	家族や大事な人の命を守 るために (避難所運営ワークショッ プ)	エセナおおた 青木千恵氏、 日向野みどり氏
④11/30 (土) 13:00～16:00	地域防災、私たちができる こと	日本ファシリテーシ ョン協会 フェロー 鈴木まり子氏
⑤12/7 (土) 13:00～16:00	私の声を地域に活かす 地域活動への扉	静岡大学 池田恵子 氏、地域防災に携わ る先輩女性

- ・参加人数 延べ 150 人、公開講座 41 人
- ・成 果 満足度 98.6% (①～⑤各回「満足」「まあ満足」の合計値平均)

男女共同参画の視点を持った防災施策について

②どうする?! 災害時のトイレ～トイレがなければ生きていけない～

- ・概要 災害時のトイレ問題から多様性配慮（男女共同参画）の視点の必要性を理解し、個人や地域の発災後の活動や平時の防災活動に役立てる。

内 容	日 時	内 容	講 師
	2/15（土） 13：30～16：00	講座 ワークショップ	日本トイレ研究所 加藤篤氏 女性会館職員

- ・参加人数 55人
- ・成 果 満足度 94.0%（「満足」「まあ満足」の合計値）

③多様な視点での地域の防災力アップ

- ・概要 防災に男女共同参画の視点を取り入れ、日頃からさまざまな立場の人を思いやり支えあう地域づくりの一助とする。

内 容	日 時	内 容	講 師
	①7/10（水） 10：00～11：30	安東2丁目2区自主防災会	女性会館職員
	②9/24（月） 19：00～20：30	西奈南学区自治会連合会	女性会館職員
	③3/3（火） 19：00～20：30	庵原地区 ※コロナウィルス拡大につき中止	女性会館職員

- ・参加人数 延べ73人
- ・成 果 満足度 94.2%（①～②各回「満足」「まあ満足」の合計値平均）

④自主防災会に関するアンケート調査

- ・概要 自主防災会活動において、女性の参画状況を把握し、女性の参画を推進するための方策を探る。
- ・調査対象 連合自主防災会及び単位自主防災会の会長または役員
- ・期 間 (1) 葵 区 令和元年5月10日～6月7日
(2) 駿河区 令和元年10月末～12月5日
(3) 清水区 令和元年6月7日～7月8日
- ・結果概要 ※別途報告（P.4～）

男女共同参画の視点を持った防災施策について

(2) 静岡市地域団体活動事業

- ・概要 地域における男女共同参画の推進を図るため、静岡市婦人団体連絡会に委託して防災講座を各地域において実施。

日 時	内 容	講 師
①8/25 (日)	皆で取組む有度の避難所運営 (有度生涯学習交流館)	筒井宝子氏 (防災士)、長野蝶子氏 (防災士、女性リーダー)、有度地区自主防災会
②9/1 (水)	男女で取り組む防災講座 (長田西小学校)	池田恵子氏 (静岡大学教授)
③10/25 (金)	女性の視点を活かした防災対策講座(緑ヶ丘町公民館)	大國田鶴子氏 (NPO 法人あざれあ交流会議防災講師)
④11/4 (月)	男女が共に考える防災講座 (井宮町公会堂)	井上美佐恵氏、鈴木美枝子氏、中田馬淵女性防災ネット及びごみ減量推進課
⑤11/9 (土)	第1回防災講演会 (宮竹1・2丁目公民館)	笠原英男氏 (静岡県環境防災福祉研究所・所長)
⑥11/9 (土)	男女共同の視点で災害に強い地域づくり (藁科生涯学習センター)	池田恵子氏 (静岡大学教授)
⑦11/12 (火)	女性の防災力向上講座 (三番町集会所)	井上美佐恵氏、鈴木美枝子氏、ごみ減量推進課
⑧11/16 (土)	女性の視点からの防災講座 (西部学習センター)	井上美佐恵氏、鈴木美枝子氏、ごみ減量推進課
⑨11/22 (金)	防災力向上講座(伝馬町小学校・体育館2階)	池田恵子氏 (静岡大学教授)
⑩11/24 (日)	パパと赤ちゃんの防災講座 (番町市民センター)	井上美佐恵氏、鈴木美枝子氏、ごみ減量推進課

- ・参加人数 延べ 358 人
- ・成 果 満足度 99.6%

(3) 静岡市地域防災計画

- ・概 要 災害応急対策 (地域への救援活動) として、「男女双方の視点への配慮」の項目が追加され、被災女性のニーズの把握、情報提供、女性のための電話相談等を行う拠点施設として、女性会館が明記された (H31. 1 ~)。

自主防災会に関するアンケート調査実施概要について

1. 調査目的

自主防災会活動において、女性の参画状況を把握し、女性の参画を推進するための方策を探るため。

2. 調査対象

連合自主防災会及び単位自主防災会の会長または役員

4. 調査期間

葵 区	5月10日～6月7日
駿河区	10月末～12月5日
清水区	6月7日～7月8日

5. 調査方法

葵区、駿河区 郵送配付・郵送回収

清水区 連合自治会長経由で配布、回収

6. 調査票

別紙のとおり

7. 調査結果の公表

調査票回収後、アンケート集計システムにて集計。各区地域総務課を通じて結果公表。

8. 回収率

		対象数	有効回収数	有効回収率
葵区	連合自主防災組織	38件	25件	65.8%
	単位自主防災組織	439件	335件	76.3%
駿河区	連合自主防災組織	19件	16件	84.2%
	単位自主防災組織	226件	137件	60.6%
清水区	連合自主防災組織	21件	20件	95.2%
	単位自主防災組織	315件	280件	88.9%

9. 結果の概要抜粋

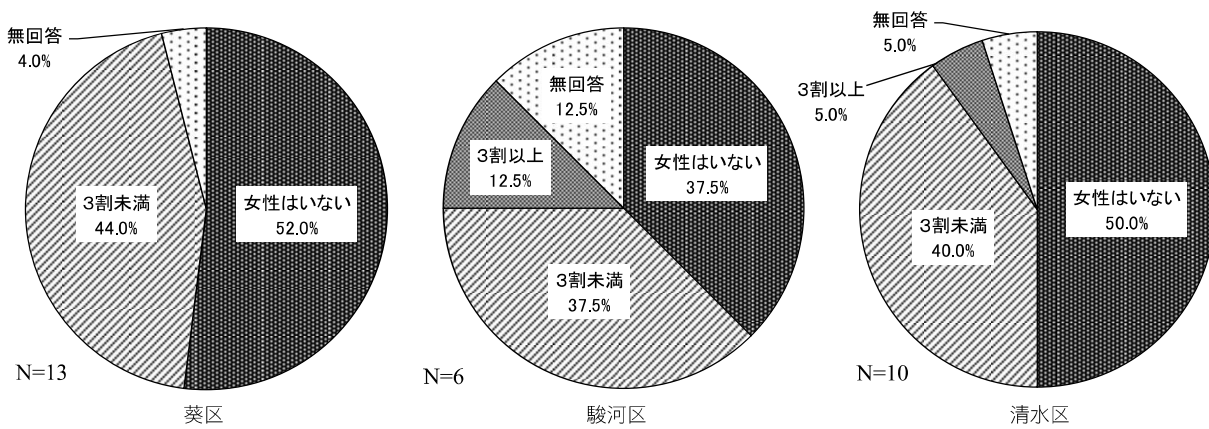
【連合自主防災会】

女性連合自主防災会長は市内に 1 人
 葵区 1 人。駿河区、清水区は 0 人

防災指導員に女性はいない

防災部会における女性比率

2018 年度に防災における女性人材養成（女性会館と共催）を実施した駿河区では、防災部会の女性比率が葵区、清水区よりも高い（駿河区は 2019 年度も単独でパパママ防災人材育成講座を実施している）



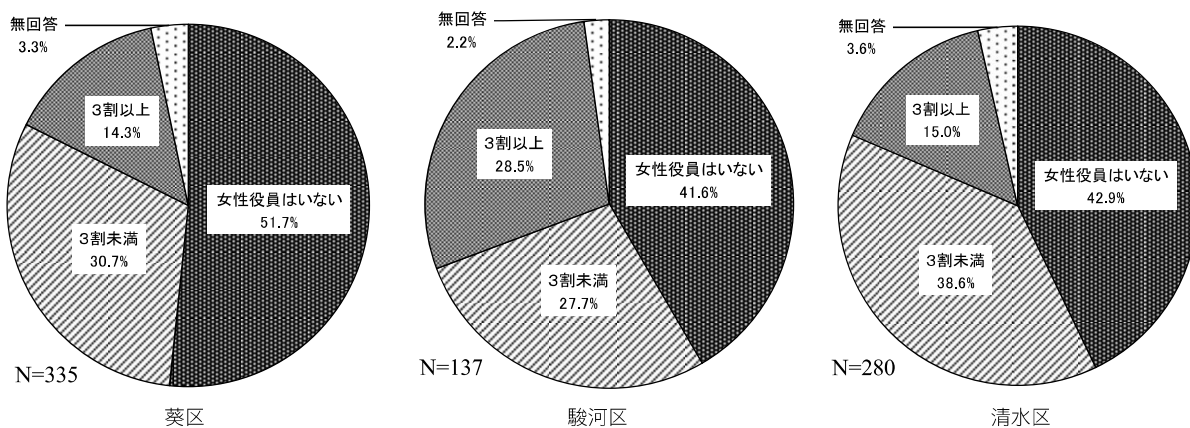
【単位自主防災会】

単位自主防災会長の女性割合はおおむね低い

葵区 3.6%（12 人） 駿河区 5.1%（7 人）
 清水区 3.2%（9 人）

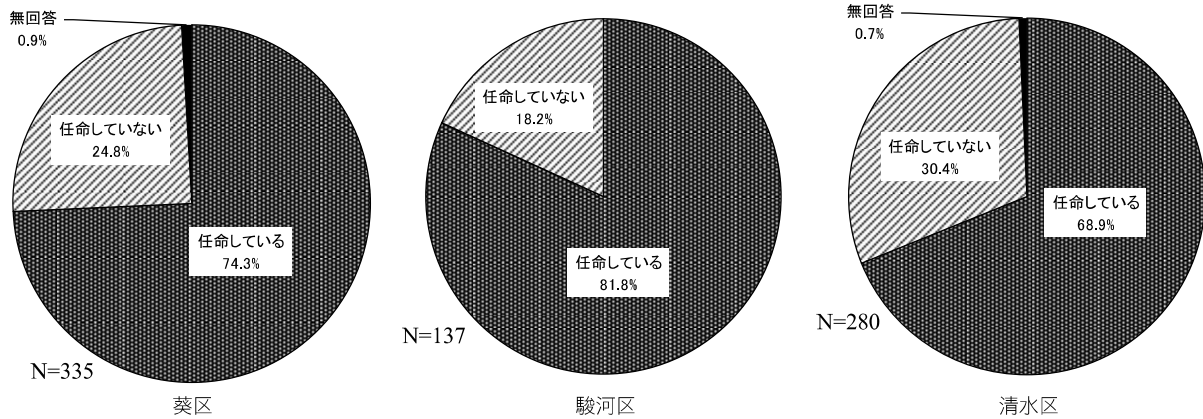
防災に関する役員の女性比率

駿河区がもっとも女性比率が高く、特に女性の防災役員が 3 割以上いる単位自主防災会が多い。



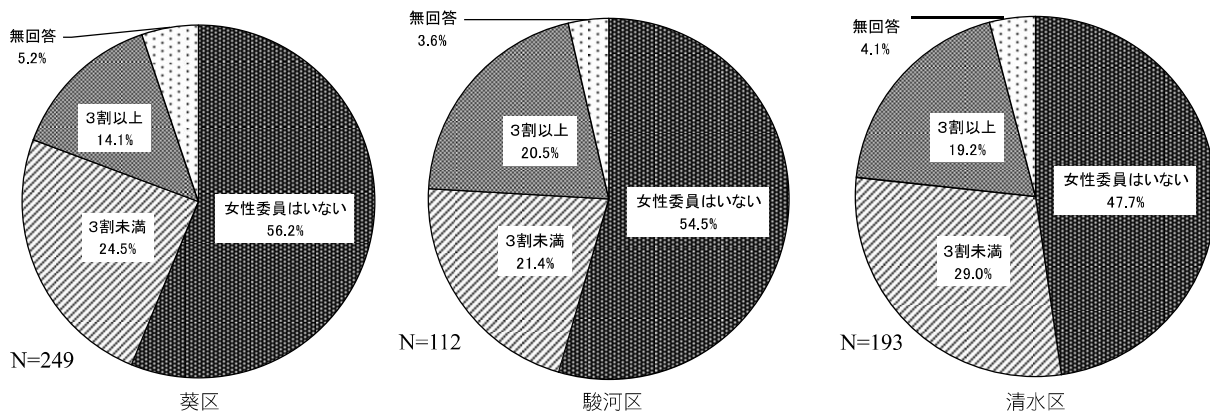
防災委員の任命率

一部の単位自主防災会には防災委員はいない



防災委員の女性比率

防災委員がいる単位自主防災会のうち、約半数に女性の防災委員はいない



女性が主体的に参加するために必要だと思うこと (3区合計)

連合、単位自主防災会ともに、「女性が酸化しやすい防災訓練を考える」がもっとも多く、「地域の防災講座に女性への参加を働きかける」「役員が女性の意見に積極的に耳を傾ける」「防災活動における役割分担を見直す」が続く。

